

# 平成22年度 予算決まる

一般会計 0.2%増 ↗ 市税 2.7%減 ↘

委員会提出議案 ネットいじめ根絶の決議など4件を可決

平成22年

## 3月 定例会

2月2日～  
3月9日



▲賛成多数で平成22年度一般会計予算を可決（右上は手塚議長）

◎老人介護支援センター条例及び老人デイサービスセンター条例の一部改正…ふれあいランド戸田の通所者定員34人を45人に増員することと、下戸田の両センター（戸田東小学校内）を廃止するものです。

◎学童保育室条例の一部改正…特別支援学級通学児童の学童保育室への受け入れを6年生まで拡大すること、喜沢小学校・笹目東小学校に学童保育室を追加開設するものです。

【一般会計補正予算】

事業精査による減額補正のほか、障害者自立支援事業、入学

◎監査委員の選任 遠藤英樹議員

収入業務に係る議員の言動に対し議長から注意を喚起しました。

3月9日の本会議において、望月議員の言動に対し議長から注意を喚起しました。

収税推進室の収納事務処理に関して同議員がとった言動が執行権への介入とも言えるものであり、同議員に猛省を求めるとともに、戸田市議会議員信条の厳守を徹底されるよう、要望したところです。

【一般会計予算】

425億7000万円  
で、前年度比0.2%の増です。↓22年度予算の概要は5P参照

【人事案件】

準備金貸付事業、公共施設等整備基金及び都市開発基金積立金を増額補正するものです。

議会役職改選では、議長に手塚静枝氏、副議長に榎本守明氏を選出し、常任委員会などの役職選出を行いました。議会選出の監査委員には、遠藤英樹氏の選任を同意しました。

↓役職一覧表19P

市長から提案された議案は、総額425億円の平成22年度一般会計予算と、241億円の特別会計予算など、当初予算17件、補正予算16件、戸田公園駅前に設置される行政センター条例などの条例9件、小中学校など地デジ対応テレビ・パソコン購入などに関する財産の取得10件、人事案件1件の、合計53件です。

↓当初予算5P参照

そのうち、財産の取得と人事案件は先議し、その他の案件は、質疑の後、常任委員会で審査し、最終日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、一般会計補正予算と当初予算は賛成多数で、その他の議案は全会一致で可決しました。↓討論4P参照

市長の施政方針に対する総括質問では、会派を代表して5人の議員が質問し、3日間にわたり行われた一般質問では14人の議員が活発な論戦を展開し、執行部の考え方をたどりました。↓総括質問8P、一般質問11P参照

3月定例会は、市長選挙の日程を考慮し、2月2日に開会し、議会役職改選のほか、22年度予算など議案53件を審査・可決し、3月9日に閉会しました。

一般質問では、14人の議員が質問に立ち、市政の重要課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

一方、委員会提出議案では、1年間の委員会調査活動結果を踏まえて「ネットいじめ根絶に関する意見書」など3件と、「子ども手当の導入における過大な地方負担に反対する意見書」が提出され、いずれも可決しました。↓意見書4P参照

なお、「国の保育制度改革議論に関する請願」など2件の請願は継続審査となりました。

### 主な議案の概要

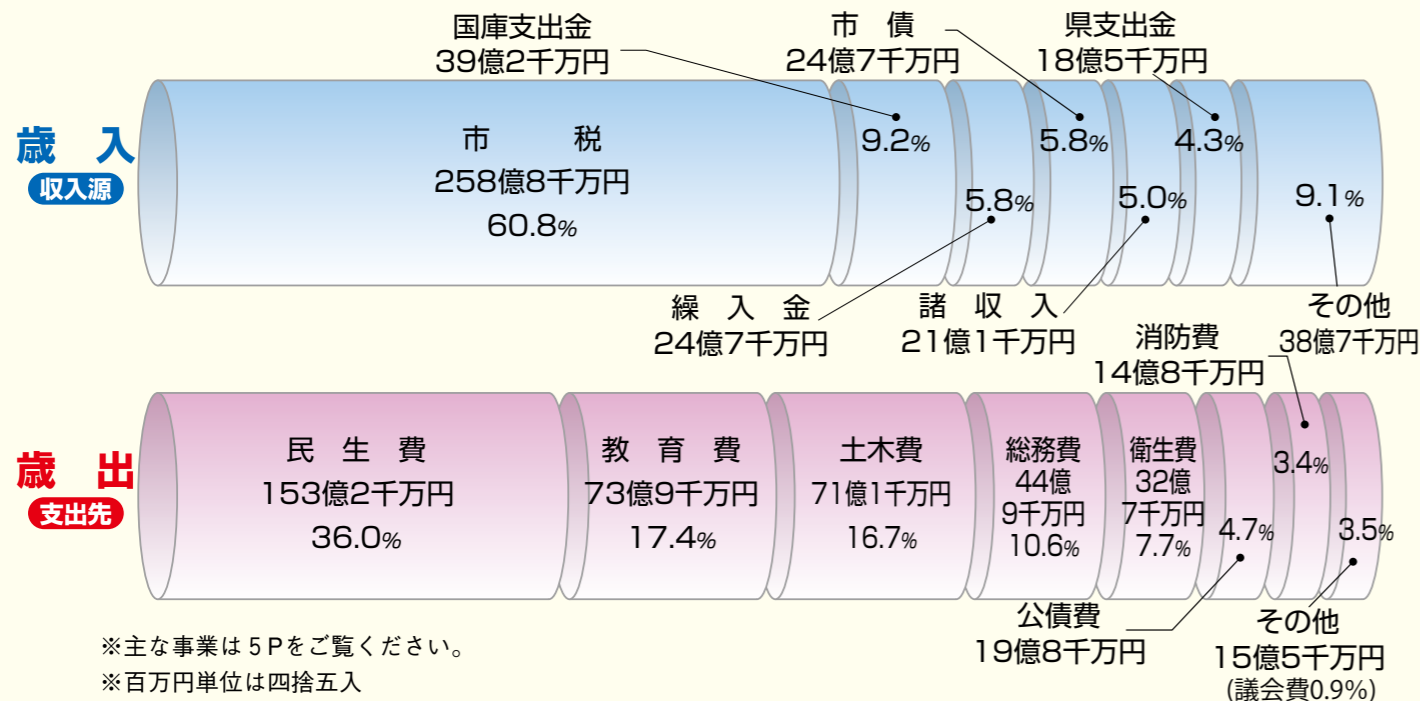
【条例その他】

◎財産の取得…国の補助・交付金で全小中学校、地上デジタル

## 平成22年度 予算

### 一般会計 425億7000万円

今年はこのように使います



※主な事業は5Pをご覧ください。  
※百万円単位は四捨五入



▲未来っ子の目にもかなう予算審議に

放送対応テレビとパソコンを各438台、電子黒板18台、公共施設に地上デジタルテレビを164台購入するもので、契約者は9社です。

◎行政センター条例…戸田公園駅前に6月30日オープンする施設で、出張所、商業振興スペース、子

◎重度心身障害者医療費支給条例の一部改正…ひとり親家庭等の医療費支給条例の一部改正…自己負担分について現物給付を実施するなどの改正です。

育て支援施設、図書配本業務を行うために必要な規定を整備するものです。